

利根新報

発行
利根新報編集部
編集発行者 崎山 勝功
〒270-1326 千葉県印西市木下1661-18(2F)
電話・FAX 0476-77-3846
利根新報 WEB版
http://toneshinpo.com

患者さんの立場に
立った、安全で
良質な医療の実践と
人間性豊かな
良き医療人の育成

日本医科大学
NIPPON MEDICAL SCHOOL
千葉北総病院
CHIBAHOKUSOH HOSPITAL
〒270-1694
千葉県印西市鎌苅1715
代表 0476-99-1111
www.nms.ac.jp/hokuso-h/

傷害の印西市職員に懲戒・分限処分 3カ月間の減給と降格

印西市は5月30日、印西市教育委員会生涯学習課の男性職員(52)に対し、3カ月間の1/10減給の懲戒処分と、係長から主査へ降格する分限処分を発表した。処分日は5月27日付。

印西市人事課によると、職員は5月4日夜に宮城県仙台市内の路上で、一緒にいた知人女性の顔を殴るなど暴行し、全治1週間のけがを負わせた疑い。職員は宮城県警に逮捕され、女性との示談が成立後、仙台地検が11日に不起訴処分を下して係長を釈放した。

男性職員の任命権者に当る大木弘教育長は「今回の事件に関して、加害者である職員を責任の大きさから懲戒処分および分限処分とした。被害者の方、市民の皆様並びに関係機関の方々へご迷惑をおかけしましたこと大変申し訳ありませんでした」と、謝罪コメントを出した。

板倉正直市長は「当該職員だけの問題でなく、職員全体の自覚及び意識の問題をいまして、再発防止対策を徹底していき、職員一丸となって信頼回復に努めてまいります」とコメントを出した。

不祥事の度に行われる職員研修では、同市や他市の事例を示しながら、公務員として取るべき行動について

てを研修するが、同市人事課の担当者は「『不祥事を無くす』と言うのは簡単だが、研修と行動の積み重ねになる。上の者が不祥事を起こすと、下の者にいい影響を及ぼさない」と、対策の難しさを明かす。

その上で同課担当者は、一時的な怒りに任せて事件を起こした職員を「公務員としての自覚が足りないのが原因の一つかも」と厳しく批判。「公務員としての自覚があれば自制が効くはず」と述べ、公務員の不祥事には「驕り、慢心」が背景にある事を示唆した。



定例記者会見で報道陣に向け、職員不祥事を謝罪する板倉正直市長(左)

保管期限切れのコロナワクチンを誤接種

印西市は6月10日、市内の医療機関で、保管期限を過ぎたファイザー社製の新型コロナウイルスワクチンを誤って34人に接種したことを発表した。現時点では接種者からの健康被害の訴えは無いという。

同市健康増進課によると、市内の医療機関で5月20日のワクチンを、5月21日から6月5日の間に誤って34人に接種したという。医療機関が6月8日夜にワクチンの追加配送を受けるため、保管期限を過ぎたワクチンを確認したところ、同市は、医療機関に対しワクチンの保管期限や取り扱い方法の再確認を求めるとともに、再発防止策としてワクチンの保管期限を複数人で確認するよう求めた。

板倉正直市長は「各医療機関に管理と対策を徹底していただき、このような事故が発生することがないよう、再発防止に努めます」とコメントした。

さて、何故、このような制度が必要なのか？ 国会議員のほとんどは週末になると地域の声を聞くために、自らの活動を報告する。自らの活動報告のために、さまざまな催し物に出席するために、時には市町村の選挙応援のために地元選挙区に帰ります。さらには全国各地に足を運んで、例えば、憲法改正や安全保障など、国の大きな政策を語ることもあります。そして週明けには東京に戻るので、国会会期中はそんな生活が続くのです。つまり、その都度々々で各議員には交通費の負担がかかることになり、地域とのつながりを保ち政策を立案していくための必要経費としてこのように特別な手当が与えられるようになってきた。

とすれば、その使用目的がそれに適うものでなければなりません。小選挙区で選ばれた付託にきちんとして、地元に報告する。そして地元選挙区の選挙区に反映させる。そういった真つ当な活動のために真つ当にJRパスが使用されなければなりません。「議員特権」と言えませんが、国民の皆さんの代表として仕事をするために必要な「支援」を必要とするから「支援をするからしっかり働けよ」という付託に真面目に答えていければ、特権ではなく、普通のことになるに違いありません。このことを心して国会での仕事に臨みたいと思うので

見て、聞いて、永田町

松本 尚
衆議院議員コラム



第3回 JRパスについて

今回は国会議員の「JRの鉄道乗車証(パス)」についてお話ししましょう。

去る5月17日に元参議院議員が期限切れのJRパスを使い、現職の国会議員になりすまして新幹線チケットをだまし取っていたことが明るみに出ました。国会議員としてはなんと残念なニュースでした。

調べてみると、国会議員の鉄道の乗車について、明治帝国国議会の頃より「鉄道無賃乗車証」が発行されていて、大正14年に議員法で明文化

されています。現在の支給制度は昭和22年に定められた国会法が始まりで、昭和62年に国会法が改正されJRとなつてからは、国会議員の歳費、旅費及び手当等に関する法律(歳費法)で規定されています。このときに航空券引換証の支給も加えられています。航空機の利用については選挙区最寄りの飛行場と羽田空港の往復で月に最大4回までという上限があります。ちなみに昭和21年からは私鉄の鉄道乗車証、昭和36年からバス優待乗車証も支給されていますが、民主党政権であった平成24年にどちらも廃止されています。

えられます。とすれば、その使用目的がそれに適うものでなければなりません。小選挙区で選ばれた付託にきちんとして、地元に報告する。そして地元選挙区の選挙区に反映させる。そういった真つ当な活動のために真つ当にJRパスが使用されなければなりません。「議員特権」と言えませんが、国民の皆さんの代表として仕事をするために必要な「支援」を必要とするから「支援をするからしっかり働けよ」という付託に真面目に答えていければ、特権ではなく、普通のことになるに違いありません。このことを心して国会での仕事に臨みたいと思うので

電気設備工事会社が調味料開発 白井市ふるさと産品に5品追加認定

白井市を象徴する特産品「白井市ふるさと産品」に、水谷電気設備工事(本社・白井市富士)の調味料「ノンオイルドレッシング」が追加認定された。

写真上、同社提供の「焼き肉のたれ」写真下、同社など計5品目が追加認定され合計で25品目になった。

同社によると、同社社長がナシ農家の知人から、果肉の一部が水浸状になる「みつ症」が出た規格外ナシの大量処分について相談を受けた際に「せっかくなので、丹精を込めて育てたナシをただ処分するだけではもったいない。何か別の形でお客様においし



さをお届けできないか」として開発に着手した。ナシを保存が効くようにペースト状に加工し、ナシの甘味や風味を楽しめるノンオイルドレッシングと焼き肉のたれの商品化にこぎつけた。

同市産業振興課によると、同社の調味料2品には同市産ナシが使われていることから「白井市ふるさと産品」に認定したという。

価格はいずれも1本550円(税込)。天然温泉白井の湯・旬菜市場、とれたて産直館 印西店、同館菜店などで販売中。問い合わせ先は同社047-446164。

健康麻雀で脳トレしませんか？

いばらき健康麻雀友の会 会員(正会員・準会員)募集中!

詳しくは「いばらき健康麻雀友の会」で検索!

健康麻雀とは 賭けない・飲まない・吸わないの三原則を守って楽しむ大人のゲームです。

集会時間 月～金 予約不要 9時～16時(火曜のみ要予約) 月初めの土曜日に大会を行っております。次回は7/16(土) ※体験、見学の場合は、平日に電話・メールでご予約ください

いばらき健康麻雀友の会 [アクセス] 関東鉄道電ケ崎線電ケ崎駅下車。駅から徒歩5～6分。パチンコガイア様が目印。茨城県龍ケ崎市駒馬町字上米754 ibarakenkou@gmail.com

TEL 0297(84)6466

塗装のことなら 株式会社 スマイルペイント

におまかせ!

相談、診断、見積無料!

株式会社 スマイルペイント 〒270-1327 千葉県印西市大森2567-2

0120-913-696 https://protimes-inzai.com/ 印西スマイルペイント 検索